

学校教育目標	○基礎基本がわかり、問題解決に向けて進んで学習する子を育てます。(知)【ひびく心】				
	○豊かな人間関係を通して、他者を思いやり、物事の善悪の判断ができる子を育てます。(徳)【ひびく心】				
学校概要	創立 132 周年	学校長 宮本 雅司	副校長 板橋 典子	2 学期制	一般学級：8 個別支援学級：2
	児童生徒数： 220 人	主な関係校：十日市場中学校、十日市場小学校、三保小学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<自ら学び、主体的に学んでいく力> <言語能力> <自他を大切にし、社会と関わる力>	十日市場中学校 十日市場小学校 三保小学校 新治小学校	自他を尊重しながら、地域や人との関わりの中で、自ら進んで学び、積極的に社会に貢献する子ども ①小中学校の接続を意識したカリキュラムマネジメントの推進 ②合同授業研究会を中心とした授業交流・相互情報発信と相互理解の推進 ③義務教育9年間の発達段階を考慮した児童生徒指導の在り方の共通理解

中期取組目標	○新治のよさを持続して活かしながら、よりよい社会を創ろうとする子どもを育む学校を目指します。 ・友だちや周囲の人を大切に、場に応じて望ましい言動や表現ができる子どもたちを育てます。 ・学力向上のために、主体的で対話的な授業づくりや学びの楽しさを実感できる教育活動の改善を推進します。 ・地域や保護者等の学校関係者と連携、協力しながら、共に子どもたちを育む学校づくりを推進します。 ・子どもたちのよりよい成長のために、全教職員が情報を共有して取り組むチーム力の向上を目指します。
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点取組分野	具体的取組
確かな学力 担当 教師力を高める委員会	・学校として育んでいく力を焦点化し、「学力向上アクションプラン」に策定する。・重点研究では、生活科、総合的な学習の時間について研究することで、主体的に学習に取り組む態度を養いながら基礎・基本の定着を図る。・児童支援専任や専科担当教諭と連携し、きめ細かい学習支援を行う。
豊かな心 担当 規範意識を高める委員会	十日市場中ブロック共通の「言葉の大切さを伝える ～心をつなぐ言葉～」に取り組み、言葉の大切さや相手を思いやる気持ちの育成に取り組む。・新治ラリー、運動会、わくわくデー、卒業式など、異学年の児童の交流を通してよりよい人間関係の育成に取り組む。
特別支援教育 担当 特別支援コーディネーター	・校内特別支援教育委員会を毎月開き、支援が必要な児童の実態把握や学校全体での共有化を図るとともに、すぐに必要な手立てを打てるようにする。・ユニバーサルデザイン教育や特別な支援が必要な児童を理解するための研修を積極的に行う。
地域連携・学校運営協議会 担当 生き抜く力を高める委員会	・学校運営協議会の開催により、学校の経営方針を発信したり、いただいたご意見を学校運営に活かしたりする。・地域コーディネーターと連携し、地域の有効資源を活用した学校行事を開催する。・PTAと一層の連携を図り、開かれた学校に向けて保護者への働きかけの工夫をする。
いじめへの対応 担当 児童支援専任・規範意識を高める委員会	・「いじめ根絶横浜メソッド」などを活用し、いじめの未然防止・対応についての職員研修を行う。・年4回、Y-Pアセスメントやいじめに関する児童アンケートをおこない、記述の内容や結果から児童との教育相談を行う。・いじめ防止対策委員会を定期的に関き、認知した案件に丁寧に対応していく。
人材育成・組織運営(働き方改革) 担当 教務部	・ブロック制を取り入れ、チームとして相談や連絡等ができるようにする。・三種委員会の精度をさらに高め、自らの責任を果たし、互いの仕事の領域を考えながら取り組む教職員の育成を図る。・教師力向上に向け、学級づくりを意識しながら授業研究を行う。・メンターチームを中心として、さまざまなキャリアステージの教職員と関わり、全員で学校運営に関わるようにする。・主幹教諭を中心として、校内組織の円滑な運用を図る。